

地域福祉ソーシャルワーカー・モデル事業について

平成 24 年 11 月

福岡市保健福祉局地域福祉課

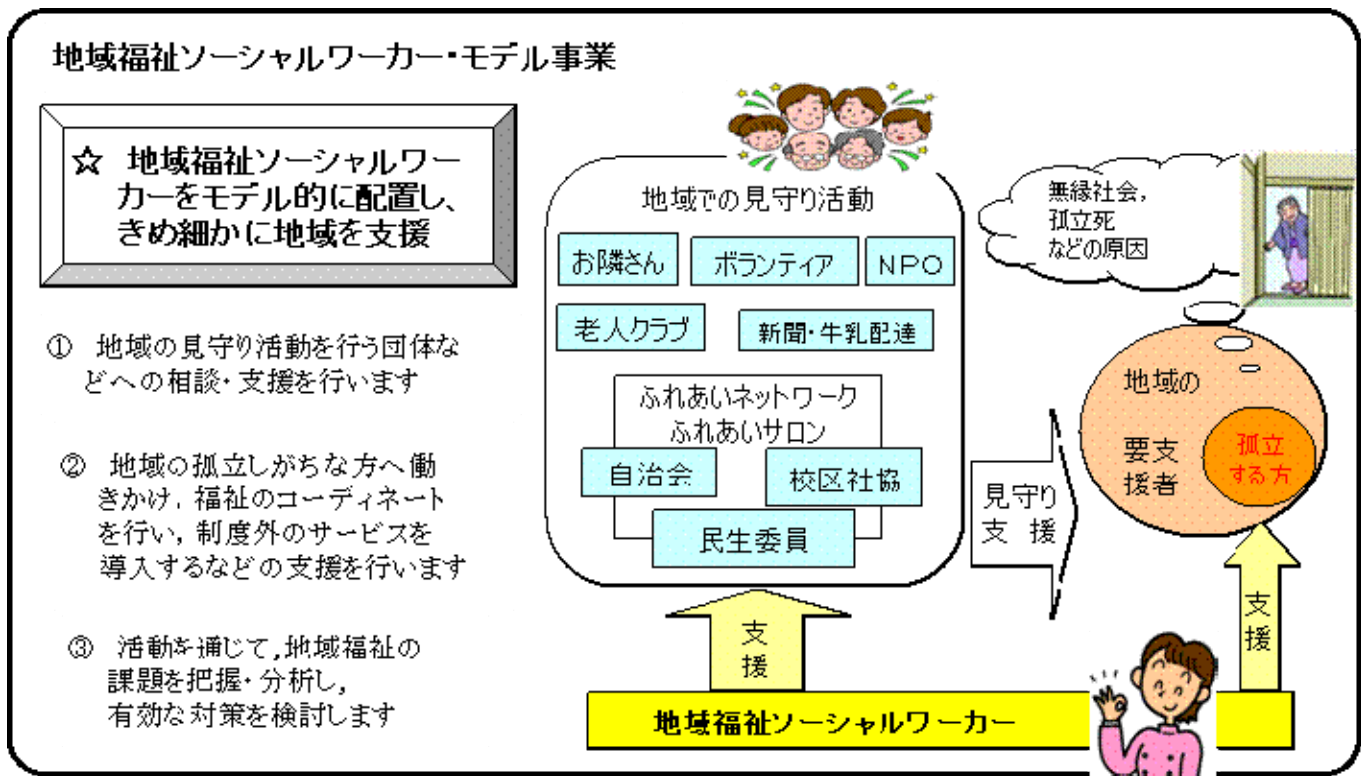
地域福祉ソーシャルワーカー・モデル事業について

1 事業実施の背景

- ・高齢社会の急速な進展や親族や地域との交流の希薄化に伴い、「孤立する方」が増加し、無縁社会や孤立死という新たな問題が発生している。福岡市でも、2015 年には、高齢化率が 21% を超える見込みである。
- ・今後、これらの問題を未然防止するには、地域で日頃から支援が必要な方に声をかけ、困ったときには支え合うなどの見守り活動がますます重要と考えられている。
- ・一方、地域における見守りも含めた地域課題は、地域の実情もさまざまであることから、行政としても把握が困難であることが多く、有効な施策を打ち出すことができていない。

2 事業の目的

- ・国においては、地域福祉を支える住民や団体等を支援するため、地域福祉の調整役を整備する必要性を提言している。
- ・福岡市においても、民生委員、自治協議会、校区社会福祉協議会など「地域での見守り活動」の支援を行うため、地域と連携して見守りを進めていく機能として、「地域福祉ソーシャルワーカー」をモデル的に配置する事業を平成 23 年度から実施している。



3 実施方法

- ・福岡市が 23 年度から 3 年間のモデル事業として福岡市社会福祉協議会に委託して実施。
- ・地域特性によりモデル校区の選定を行ったうえで、市社協職員を専任で配置。

モデル校区の状況

行政区	校区	選定理由	高齢化率	備考
東区	城浜	公営住宅	37.9%	
南区	東若久	南区モデル事業(戸建て)	25.0%	
南区	東花畑	南区モデル事業(戸建て)	27.9%	
早良区	大原	UR住宅	20.5%	
西区	西陵	戸建て	16.8%	
	周船寺	郊外	33.9%	
城南区	城南	UR住宅	21.5%	24年度開始
	金山団地	UR住宅	—	〃 町内でのモデル

高齢化率には外国人は含まない。

4 校区での活動状況

□ 城浜校区（東区，公営住宅）

- ・23 年 12 月から毎月地域役員参加の座談会を実施し、「つながりマップ」・「見守りカルテ（見守り希望者の台帳）」の作成，「不在にしますカード（入院等を見守り者に伝えるカード）」に取り組んでいる。町内単位ではふれあいサロンが 1 か所開始した。

□ 東若久校区（南区事業と連携，戸建て）

- ・区の事業「地域福祉ネットワークづくりモデル事業」（校区でワークショップ等を実施し，地域住民が自主的な支え合いによる高齢者支援に取り組むことを目指す。）と連携して事業を実施。
- ・23 年度に 2 回のワークショップを実施し，見守りマップづくりを 14 町中 6 町で実施した。
- ・校区版見守りの活動マニュアルを作成した。

□ 東花畑校区（南区事業と連携，戸建て）

- ・区の事業「地域福祉ネットワークづくりモデル事業」と連携して事業を実施。
- ・23 年度 2 回，24 年度 3 回のワークショップを実施し，校区全体で見守りの対象者や支援者の把握を行った。

□ 大原校区（早良区，UR 団地）

- ・校区で見守りを話し合う会議を組織化した。地域の特性に応じて UR 団地，戸建て等の 3 ブロックに分け，福祉座談会を実施することが決定した。

□ 西陵校区（西区，戸建て）

- ・24 年 8 月から福祉座談会を 3 回実施し，見守り活動の協議を開始した。
- ・町内単位ではふれあいサロンが 1 か所開始した。

□ 周船寺校区（西区，郊外）

- ・西日本新聞，ヤクルト，J A，郵便局と協定を結び，校区内の住民の異変を連絡する仕組みを構築した。
- ・ボランティア養成講座を実施し，新たに 7 名の担い手を登録した。

☆24 年度から城南区でもモデル開始

□ 城南校区（城南区，UR 団地）

- ・災害時要援護者対策を普段の見守りにつなげるため，11 月から校区全体でワークショップを実施し，全町でマップづくりを行い，見守り対象者や担い手の把握を行っている。
- ・男性などの新たなサロン利用者の受け皿として 4 つのサロンの立ち上げ準備中である。（マージャン，ソフトダーツ，体操）。

□ 金山団地（城南区，UR 団地）

- ・団地内で見守られる人と支援者の洗い出しを行い，130 名の見守られる人と 50 名の支援者を把握した。団地の特性を活かした見守りを考えていくとともに，支援者が少ない棟の拡充に取り組んでいる。

□ 城南区（全体）

- ・24 年 9 月に西日本新聞と協定を結び，城南区全域で住民の異変の通報を受ける仕組みを開始した。現在，配達員の手引きを高校生ボランティアがイラストを書き作成するなど，地域の方々や企業・学生の力も取り込んだ取組を実施している。

5 予算

平成 23 年度・・・19,175 千円

平成 24 年度・・・19,680 千円